



神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん

# 「高千穂郷」通信



平成28年5月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.160



## 「広域農道整備事業(西臼杵地区)」開通!

平成28年4月28日に、広域営農団地農道整備事業西臼杵地区の開通式が開催されました。この事業は、日之影町深角(国道218号)から高千穂町板屋(県道土生高千穂線)までの約16.1kmを整備するもので、平成4年度に始まり、平成23年度までに全体の約9割にあたる約14.7kmが開通していました。



今回、日之影町深角から高千穂町岩戸野方野をつなぐ「神の里トンネル」が完成し、県道及びふるさと農道とアクセスすることにより、日之影町、高千穂町、五ヶ瀬町の3町を環状的に結ぶ全線が開通いたしました。

### 「広域営農団地農道整備事業西臼杵地区」の開通式の様子



新しく完成した「神の里トンネル」

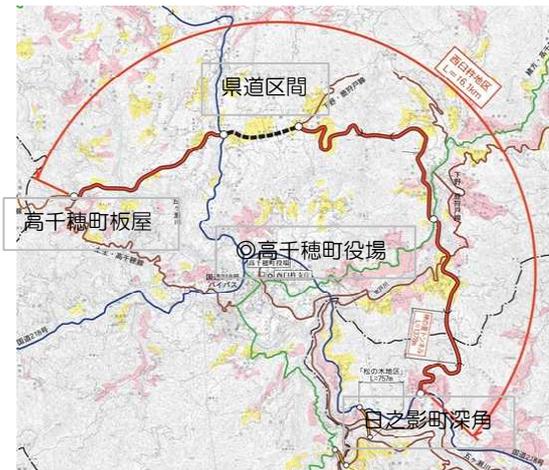


↑テープカット(左から、原田五ヶ瀬町長、内倉高千穂町長、郡司県農政水産部長、緒嶋県議、佐藤日之影町長、藤田促進協議会会長)

開通式では、西臼杵管内の3町長と議長をはじめ、緒嶋県議会議員や県農政水産部長、地元促進協議会会長ら約40名が出席し、「神の里トンネル」の日之影側坑口で神事、テープカットを行いました。

この農道の開通により、農畜産物輸送の合理化や生活道路としての住民の利便性向上はもとより、国・県道が被災した際の迂回路や、観光ルートとしても大いに役立つものと期待されています。

さらに、現在建設中の九州中央自動車道の、深角インターチェンジ(仮称)からは、直接本農道への乗り入れが可能となり、県内外から訪れる方々にとっても利便性が高まるなど、昨年12月に世界農業遺産に認定された当地域の更なる活性化が期待されます。



◆挨拶を述べられた内倉高千穂町長

式では神事が行われ、14時からの一般供用に先立ち、交通安全が祈願されました。協議会会長を務める内倉高千穂町長も開通にあたり、関係者に対して感謝を述べられました。

# 平成28年熊本地震にかかるとる取組状況 ～支庁職員も災害対応に取り組んでいます～

4月14日以降、熊本県と大分県で発生した最大震度7の熊本地震により、被害に遭われた方々に対しまして、心よりお見舞いを申し上げます。西臼杵支庁では地震発生直後より、災害警戒本部を設置し、管内の被害状況を正確に把握するため職員が全力を挙げて災害対応を行っています。国県道の落石倒木などによる被害の確認や、関係各所との連携による情報の収集、地震直後には支庁に避難された方々への部屋の提供などを行いました。また、被害の大きい熊本県を支援するため県・市町村職員の派遣や官民協働による支援の拠点として、現場での対応について継続的に取り組んでいます。



↑地震による被災現場 ↓支庁で準備した災害備品

## <地震発生直後に設置された被害状況の把握ボード>

地震発生直後から、管内の被害状況をまとめて、庁内での情報共有を密に行いました。



## <管内の主な被害状況> (H28.4.28 17:15現在の状況)

<p><u>4月14日(木) 21:26</u> マグニチュード6.5(前震)</p>	<p><b>県内震度</b> 5弱 椎葉村 4 高千穂町、日之影町、延岡市ほか</p>
<p><u>4月16日(土) 01:25</u> マグニチュード7.3(本震)</p>	<p><b>県内震度</b> 5強 椎葉村、美郷町、高千穂町 5弱 延岡市 4 日之影町、五ヶ瀬町、宮崎市ほか</p>
<p>ピーク時の自主避難者数</p>	<p>高千穂町(188名) 五ヶ瀬町(181名) 日之影町(68名)</p>
<p>管内3町の主な被害</p>  <p>現場の写真 国道218号の崩落</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆国道218号や県道の落石・倒木、路肩決壊の恐れによる通行止、片側通行規制。</li> <li>◆高千穂町で軽傷者が1名。</li> <li>◆日之影町で家屋の半壊(1棟)、五ヶ瀬町で一部破損(6棟)</li> <li>◆高千穂町の国見ヶ丘で石像の損壊</li> <li>◆高千穂町で停電(五ヶ所地区)、断水(約2600世帯)</li> <li>◆五ヶ瀬町で水道水の濁り(飲用の控えによる給食中断)</li> </ul> <p>※停電と一部世帯の断水、水道水の濁りについては、その後解消。</p>

# 平成28年熊本地震 ～河野知事が西臼杵管内を現地視察～

4月25日に、河野知事が西臼杵管内の被害状況を確認するため現地視察を行いました。高千穂町役場で高千穂、日之影、五ヶ瀬の3町長と意見交換を行い、被害を受けた現場の状況や観光業への影響などについて、今後の対応を検討しました。各町長からはボランティアの宿泊にかかる費用の助成等が知事に提案されました。

午後は、被害が大きかった管内の被災箇所を視察し、関係者から状況の説明を受けました。また、管内3町が今回の熊本地震にかかる県の支援拠点になっており、民間のNPO団体である「RQ九州」が支援活動の拠点としていたGドーム（五ヶ瀬町）を視察し、支援物資の受入れについて確認を行いました。（現在は山都町へ拠点を移動）



↑町長らから被害状況の詳細な説明を受ける河野知事

地震発生から継続して対応を行う支庁職員も知事から激励を受け、被災地で災害支援活動を行った職員と意見交換会を行いました。派遣職員から活動内容や各避難所の状況についての報告を受けた知事からは、震災の対応について、気を引き締めて取り組むように指示がありました。



河野知事と畑山危機管理統括監、県からの派遣職員との間で意見交換会が行われ、職員の活動内容や避難所で感じたことなどが報告されました。

物資支援の拠点となったGパーク（五ヶ瀬町）を視察し、実際の支援活動の状況を確認しました。



## <西臼杵支庁の後方支援活動・派遣職員の活動等の状況について>

今回の「平成28年熊本地震」にかかる宮崎県の支援拠点として、支庁内に西臼杵地域支援本部が設置されました。また、九州地方知事会による調整に基づき、宮崎県からは「阿蘇市・山都町」に、県と市町村の職員が派遣されています。（阿蘇市は日勤と夜勤の2交代制）

現地での活動内容は、救援物資の配布、避難者の受付業務補助、仮設トイレの整備、駐車場整理や避難者の夜間介添えなど、多岐にわたる支援活動を行っています。管内3町でも、熊本県への支援のために



NPO団体が拠点を設置するなど、積極的な支援活動が本格化しています。熊本県の復旧には長い時間を要することが見込まれるため、今後も引き続き、西臼杵3町の協力体制が重要になります。

観光面でも、地震発生後、管内の宿泊施設では、予約客からのキャンセルが懸念されています。昨年140万人の観光客を迎え入れている

「高千穂峡」では、地震発生後の19日に観光安全祈願祭が行われ、観光協会の佐藤哲章会長は、「高千穂町観光協会では、正確な情報を広く迅速に伝えて、今後も多くの観光客に高千穂にお越し頂きたい」と述べられました。地震発生後は遊歩道の立入規制やボート運行の休止等による対応となりましたが、点検により安全が確認され、ゴールデンウィーク中はボートの待ち時間が1時間を超えるなど多くの観光客が訪れました。



## 「五ヶ瀬町農産品加工連携推進会議」の 試食会・意見交換会が開催されました



4月4日、五ヶ瀬町役場において五ヶ瀬町農産品加工連携推進会議の試食会・意見交換会が開催され、会員と関係機関のあわせて15名が出席しました。

五ヶ瀬町の「風土ビジネス」アドバイザー、みやざきブランドマーケティングアドバイザーを務められている寺本りえ子さん（株）アモロソ代表取締役）を講師として招き、各農産加工グループ等がそれぞれ持ち寄った一品を試食し、商品化に向けての意見交換を行いました。今回の試食会を参考にしながら、加工品作りを進め、管内から農産品の加工商品を発信していきます！



←各農産加工グループの商品



↑講師は寺本りえ子さん、左から2番目。



## 西臼杵地区SAP定期総会が行われました

西臼杵地区SAP（会員数34名）の若手農業者は、農業の振興を目指し、専門的な学修会やプロジェクト活動に取り組んでいます。4月22日、宮崎県SAP会議連合の副理事長や農業経営指導士、関係機関の方々を来賓に迎え、今年度の総会が開催されました。総会では、今年度の事業計画などの議案が、すべて原案通り承認されました。また、地区長に高千穂町SAP会議の河内隼人さんが選出されました。

会員は西臼杵農業改良普及センターの日高義幸所長からの「SAP プライド」という激励の言葉を胸に、一丸となって宮崎の農業を引っ張っていく決意を新たにしました。



◆SAP会員（西臼杵）のみなさん



## 高千穂高校と五ヶ瀬中等教育学校で、 平成28年度の入学式が行われました



管内が少しずつ暖かく感じられるようになってきた4月10日に、「高千穂高校」と「五ヶ瀬中等教育学校」で、平成28年度の入学式が行われました。

当日は少し肌寒い天候ではありましたが、式では緊張した面持ちで入場する新生を、先生方や上級生の皆さんが温かい拍手で迎え入れていました。全国初の公立校としての中高一貫校である「五ヶ瀬中等教育学校」では、学校に寮が設置されており、県内外から入学した学生が、五ヶ瀬で「充実した6年間の学校生活」を送っています。

今年度は、計42名の新生が4月からの学校生活を楽しみに入学をされました。名前を呼ばれた新生の皆さんは、一人ひとりが大きな声で返事をしていました。今後の活躍が楽しみです。



◆五ヶ瀬中等教育学校の入学式の様子

## 編集後記

今年度より高千穂郷通信の作成を担当することになりました。西臼杵支庁総務課の山本です。4月は熊本地方で大きな地震が発生しました。被害に遭われた方々に対して、心よりお見舞いを申し上げます。「高千穂郷通信」は県外にも西臼杵管内の出来事を写真付きでお伝えしています。これからも、より多くの方々に【高千穂・日之影・五ヶ瀬】の日常の風景を、地域の活性化に取り組んでいる地元の方々と一緒になってお伝えしていきたいと思っております。宜しくお願い致します。



\*高千穂郷通信や西臼杵支庁の業務について、ご意見やご要望がありましたら下記までお寄せください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

西臼杵支庁

検索



Facebookページ西臼杵支庁「ウキウキ！好き好き！ニシウスキ！」更新中！

